

会 議 結 果 の お 知 ら せ

1 開催した会議の名称

第 17 回築川ダム周辺自然環境検討専門委員会

2 開催日時

平成 25 年 12 月 11 日 (水) 13 時 15 分～16 時 15 分まで

3 開催場所

所在地 : 岩手県盛岡市東中野字沢田 94-1

庁舎名等 : 岩手県盛岡広域振興局土木部築川ダム建設事務所 会議室

4 会議結果

<議題および報告事項>

(1) 第 16 回委員会における主な指摘事項の対応状況について (資料 2)

- ・指摘事項に対して、本年度に調査及び検討を実施した。

(2) モニタリング調査結果について (資料 3)

- ・各種 (猛禽類、ヤマセミ、コウモリ類、動物移動路、外来植物) のモニタリング調査結果は概ね良好であり、次年度も調査を継続することとした。

(3) ヤシャゼンマイ群落の試験移植及び本移植について (資料 4)

- ・ヤシャゼンマイ群落の試験移植結果は概ね良好であり、本移植に反映させることとした。

(4) 環境省レッドリスト及び岩手県レッドリストの改訂に伴う重要種の環境保全措置について (資料 5)

- ・レッドリストの改訂による新たな予測対象種 1 2 種のうち、一部の種については環境配慮方針の他に保全措置を行うこととした。

(5) 重要な植物調査 (堤体予定地) 及び移植計画について (資料 6)

- ・当地域での詳細な分布調査の結果を踏まえ、移植の実施や工事期間中のモニタリング調査を実施することとした。

(6) 今後の工事実施予定について (資料 7)

- ・重要な動植物に対して、工事工程を踏まえて保全措置の検討を行い、必要に応じて適切に実施することとした。

<主な意見等>

(1) 第 16 回委員会における主な指摘事項の対応状況について

- ・意見等は特になし。

(2) モニタリング調査結果について

①猛禽類モニタリング

- ・意見等は特になし。

②ヤマセミモニタリング

- ・引き続き、当該地域に生息するつがいの把握に努めること。

③コウモリ類調査

- ・保全措置の方法について、事務局案を了承した。
- ・保全措置の検討にあたっては、他事例を参考にし、有識者の助言を得ながら検討すること。

④動物移動路モニタリング

- ・ロードキル対策は、ロードキルの発生状況等を把握し、ニホンジカ対策と合わせて検討することが望ましい。

⑤外来植物調査

- ・特定外来植物について、人工法面だけを対象とするのではなく、周辺での分布状況等も把握したほうが良い。
- ・要注意外来植物であるイタチハギについて、将来、在来種に置き換わるような対策方法で良いと考える。

(3) ヤシャゼンマイ群落の試験移植及び本移植について

- ・引き続き、ヤシャゼンマイを含む群落を新たに創出する方針で進めること。

(4) 環境省レッドリスト及び岩手県レッドリストの改訂に伴う重要種の環境保全措置について

- ・予測結果及び環境保全措置について、事務局案を了承した。

(5) 重要な植物調査（堤体予定地）及び移植計画について

- ・当地域における重要種の取り扱いについて、引き続き検討すること。

(6) 今後の工事実施予定について

- ・意見等は特になし。

<会議録>

会議録については、作成後速やかに配架するもの。

5 傍聴人数

一般 0名

報道 1名 ※委員会後の取材1名

6 問い合わせ先

所在地：岩手県盛岡市東中野字沢田 94-1

名称等：岩手県盛岡広域振興局土木部築川ダム建設事務所 ダム建設チーム

電話：019-652-8821

7 ホームページアドレス

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=2519&of=1&ik=3&pnp=70&pnp=2322&pnp=2519&cd=42924>